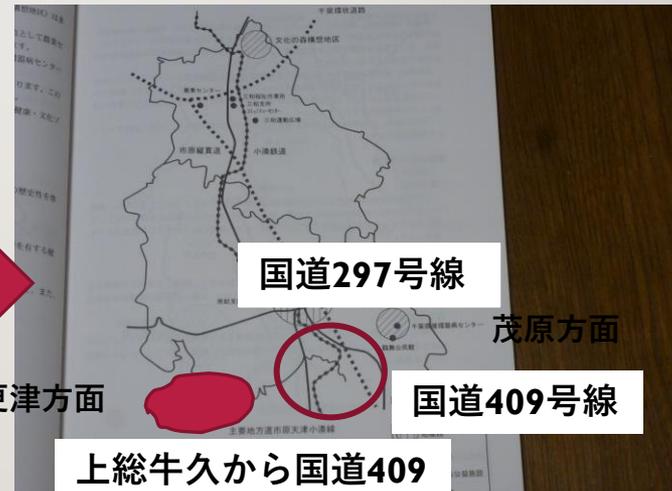
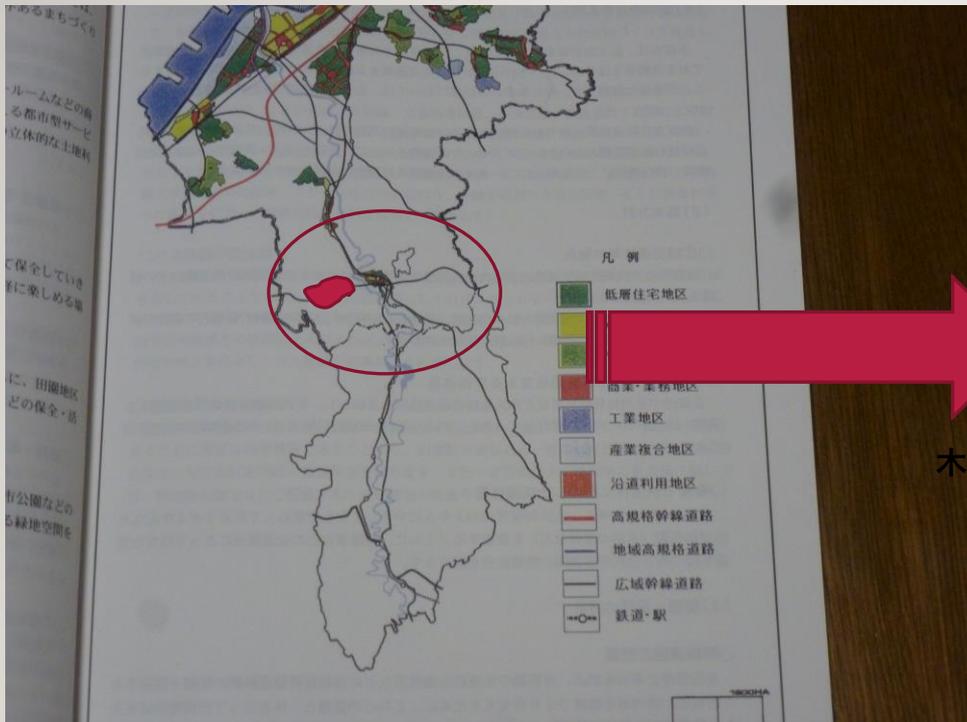


南市原「西国吉」のご紹介

平成31年3月13日

NO-40 岩地です。私の住んでいる地域の、史跡の一旦を紹介させていただきます。史跡等に関する知識は持ち合わせておりませんので、この機会を通じて今後の活動へのご助言をいただければ幸いです。

南市原の西国吉って何処・・・



上総牛久から国道409号線木更津方面約2km

西国吉の主な史跡



⑤天王様

②国吉神社

④佐瀬城

⑥八幡社

①医光寺

国道409号線

⑧地蔵堂(現存せず)

③永徳寺

⑦愛宕神社



供養墓石

中門

薬師堂

本堂(旧不動堂)

阿弥陀堂

中尾山盛蓮院医光寺全景

- ・寺域 約5,000坪 1469年(文明元年)創建(真言宗豊山派)
- ・本尊 薬師如来(恵心僧都作)

中門(六足門)

- ・ 明治6年2月の本堂被災で残る
- ・ 戦後芽葺き造りを銅板瓦に改修するが、構造材は古のまま
- ・ 内臓の棟札に、「元禄16年12月大修理落慶」の銘あり



供養墓石

中門脇の台上墓地にあり

墓石には浅井家家紋の刻あり

中央五輪塔は三好丹波守政盛公
勝政公・友政公 政盛公の奥方



薬師堂(玻璃光殿)

- 平成5年11月7日落慶
- 薬師如来像、浅井・三好墨代位牌、崇源院木造等安置



薬師如来像(本尊)



合同位牌・政盛公個人位牌と崇源院座像

合同位牌(左)と政盛公個人位牌(右)



合同位牌は浅井・三好家紋の下に、浅井六公・三好八公の戒名・没年月日の記載あり

崇源院 木像(将軍秀忠の正室)



像高約34.5cmの座像、針葉樹材寄木造り

本堂(旧不動堂)

- ・ 建立の願主は勝政公の母、相常院(過去帳による)
- ・ 不動明王像、愛染明王像、大日如来像、閻魔大王像等安置



堂の内側に、松平・浅井・三好各家家紋の刻あり

- ・平成17年5月21日落慶、檜財八角造りの永代供養堂

- ・阿弥陀如来木像(平成4年6月:市有形文化財指定/平安時代)安置



阿弥陀堂(無量光殿)



国吉神社(山王大権現)

- ・ 大己貴命(大国主の別名)を奉齊
- ・ 宮司は千葉神社から
- ・ 春・秋の祭礼、新年の安全祈願等
- ・ 年末には氏子による注連縄づくり



曹洞宗安國山永徳寺

- 本尊は十一面観世音
- 柄殿秀胤による建立
- 火災により焼失の痕跡あり



佐瀬城の概要と本丸跡

・真理谷 武田氏の一族である武田正信が、天文元年(1532年～1554年)に築城したと言われる戦国時代の城跡で、地形の特徴から別名タケギ(獄城・岳城)と言われる。

・城域は市内で最大規模を誇り、総面積は約44ヘクタール

・縄張(城の構成)は5ヶ所の曲輪と、これを区画する空堀からなり、主郭周辺は横矢構造を持つ土塁・土橋が用いられる等、敵の侵入を防ぐ複雑な構造となっている。(市教育委員会)

西国吉地区から本丸跡を見る



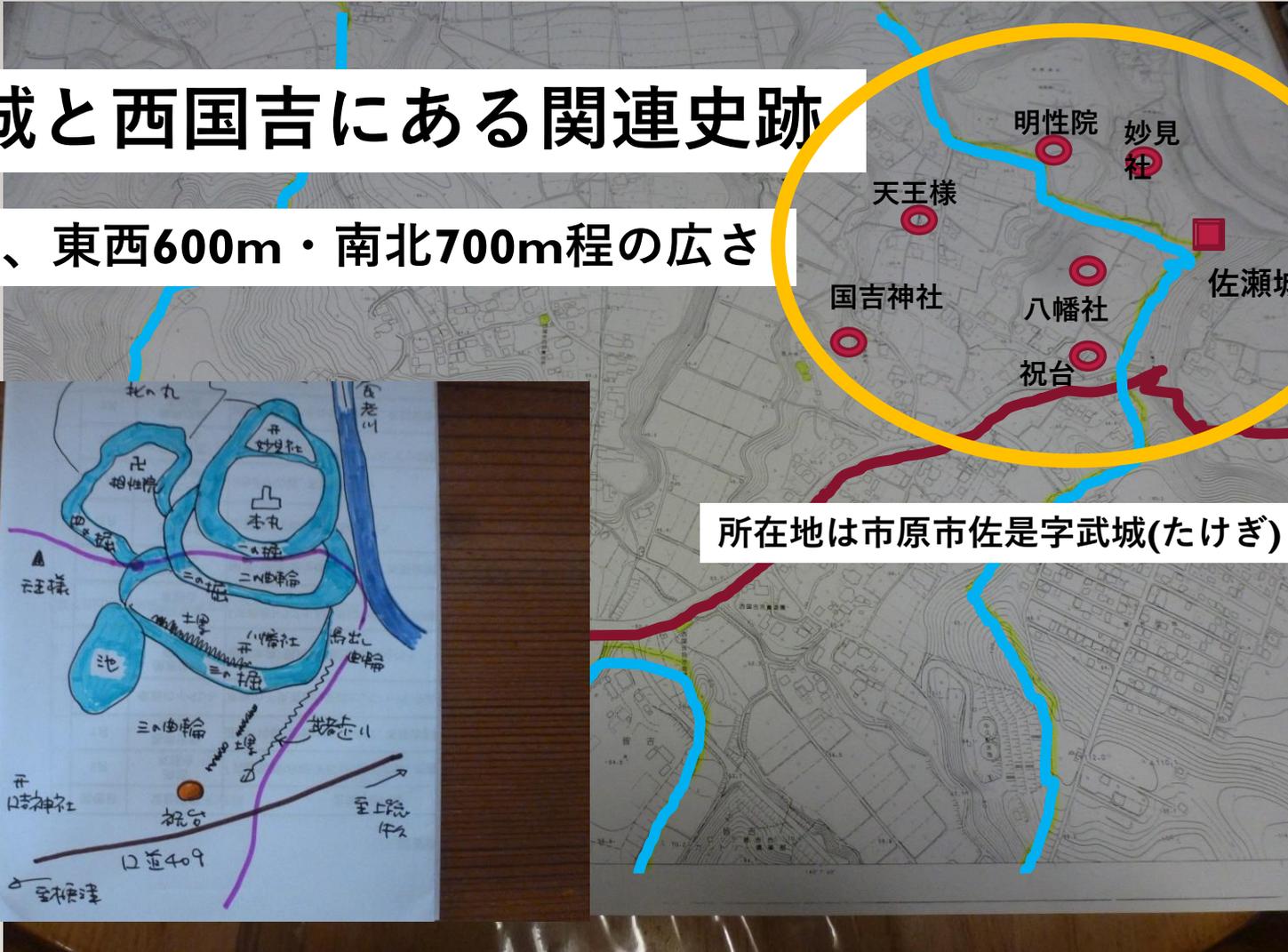
反対側から本丸跡を見る



佐瀬城と西国吉にある関連史跡

城域は、東西600m・南北700m程の広さ

所在地は市原市佐是字武城(たけぎ)



八幡社(武田氏の鎮守)と 天王様(祇園精舎の氏神)



八幡社(真理谷国信が建立
か・・・)



天王様(牛頭天王)

西国吉にある佐瀬城関連史跡



堀 跡



土塁(高さ2m程度)



武者走り

佐是地区にある主な関連史跡

明性院と土塁

佐瀬氏の緊急時の避難場所
か・・・



明性院の土塁

妙見社

上総広常の弟(佐是禅師)一族の氏
神か・・・



地元西国吉の史跡に関する一端を
紹介させて頂きました。

ご清聴ありがとうございます。